

「お餅をついて新年を迎えました。」

お正月は前年のお餅つきから始まります。

見ている方も

結構肩に力が入って疲れますが……。

お正月を迎えるためにはネ。

(十二月十八日のことでした)



何十年、イヤ何百年たっても
女性はやはり女性なのです！

昔とったナントカで、「丸め隊」と呼ばれる彼女たちの手で見る見るうちに美しい小さな丸餅が出来上がってきます。その手さばきを見て、隣の若者の瞳は尊敬色に染まっています。



いや〜御みそれしました。

左右から支えられながらの杵取りに、全員固唾を呑みましたが、ナント！腕力はマダマダあることを証明されました。



まるで、親子のような……！

帽子を粹にかぶって「餅つき」教えよう。二人の笑い合いながらのキツツイ言葉のバトルは、長いお付き合いの賜物なのでしょうね！



明けまして おめでとうございませす。



新年を迎えまして、私たちからの心よりのご挨拶を申し上げます。

昨年は、私どもの「デイサービス八重桜」も、創業十周年という節目の年に創業来の新記録となる多くの利用者様をお迎えすることができました。これもひとえに皆様方のご愛顧と、ご支援の賜ものと感謝しております。

平成十二年四月に介護保険がスタートして以来の十年で要介護者の増加はもとより、介護事業者数も数倍を数えるようになりました。今日、こうした実態に触れるにつけ、介護社会が直面する課題の重さを痛感するとともに、更に私どもは介護とつがえて考えるべき悩ましい諸問題に面向しております。独居高齢者の増加、多様な認知症、そしてまた、家庭内介護力の益々の弱体化問題などがそうです。

「株式会社八重桜」の創業十年とは、人間でいえば活力ある青年期にあると言えるのでしょうか。こうした若き青年である私どもが、今こそ「デイサービス事業」として何が出来るかを誰よりも先駆けて探求、研鑽しながら皆さま方

に喜んでいただける「具体的なサービス」の創造に努めて参りたいと考えています。

その為にも、今年は私ども社員全員がこぞって、ご高齢な方がたの「新しくも未知なる生活時間」のデザインに取り組んで行きたいと考えています。いわば、当社の社員全員が「時間(とき)のデザイナー」となることです。そうした過程で、私ども全員の額を流れる熱い滴(しずく)に関する情報は、本誌「ブルームレター」で毎月つぶさにご報告させていただきますので、どうぞ本年も相変わりがせず、倍旧のお引き立てご支援の程をお願い申し上げます。

亦、本年は皆様におかれましても、どうか良い年でありますように心からお祈り申し上げます、新年のご挨拶といたします。

平成二十三年 元旦

頓首

株式会社八重桜
代表取締役社長 中山 實男
代表取締役顧問 西 勝康



Day garden デイガーデン八重桜



「デイガーデンでは大地との会話が続いています。」

デイガーデン自慢の温室に植えられたイチゴの花が咲き、そこに待望のイチゴの実ができました。まだ青いままですが大切に大切に育てています。

デイガーデン八重桜施設長
窪田 昌剛

ソシオエステティック



「声掛けの方」

トリートメント中は、ほとんどの方がウトウトされ、すっかり眠っていらつしゃることが多いのですが、いざ「口紅の色を見て頂けますか?」と問いかけると、目をパチリとお目覚めの方が多くです。仕上がりを見て頂くと、「まあーやっぱり違うわー」と、少なからぬ驚きと喜びを表現して下さいます。

そんな時に通りかかるスタッフの方々からの「まあーきれいなワア」など、「今日は特段に美人だワア」などといった声掛けや歓声に、誰もがそうであるように、さらにいつぱいの笑みが増えます。皆様の声掛けのパワーはすべての人びとを一瞬で幸せにする魔法のようなものと日々感じている次第です。これからも大いに「声掛け」をお願いしますネ。

ソシオエステティシャン 李 清美

馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西勝康

かいせきりょうり 介席料理への歩み

昨秋より咀嚼・嚥下しやすく、かつ楽しめる介護食のあり方を求めて試行錯誤を繰り返しているところです。最初はバイキング方式をイメージして試してみましたが、自由な取皿・取椀において問題があり、方針を転換しています。現在取り組んでいるのが日本料理の前菜を取り入れて目を喜ばせて食欲を喚起して、温かい主菜・副菜・汁と続く料理であり、まさに会席料理ならぬ仮称「介席料理」と呼びたいところのコース料理です。今の処、この料理提供の方法は多くの方々から好評のようであり、今春からの一層の研鑽を…と腕まくりをしている次第。



一人分の前菜と飯汁デザート

おでんとユウマイの各四人盛り

木曜日の食事を楽しんでおられます。今日も完食しました。量が少しいので少し食べすぎに注意して見てください。

浅川 純子様
「完食いたしました。美味しいし量も満足です。何よりも料理が美しいのがうれいす。ヴィサインですネ。」

見た目にきれいだし、周りの人との会話も弾みます。木曜日はグーです。ーと指を立てて下さいませ。

清水 昌明様
「京都の食べ歩きやグルメを求めて九州までも行きました。それらに比べても遜色ありません。写真は、ゴカンベンラ！」



片桐 賀子様



かわいいお客様を迎えました。



十二月二日、奈良市立若草中の職場体験学習でかわいいお嬢さんが当施設を訪れました。自分のおじいちゃんやおばあちゃんみたいな人たちに包まれてはにかんでいました。来年もお待ちしております。介護主任 渡部ミカ

ウクレレ演奏会がありました。



が印象的でした。

ミンクさん、どうもありがとうございました。

デイサービス八重桜 施設長 綾部 俊治

昨年十二月九日に「ミンク」のお二人によるウクレレ演奏会がありました。小松泰文さんと村上恵子さんです。小松さんはお寺のお坊さんで、小松さんのこだわりからか物語風の演奏イントロ

歌姫座公演がありました。

昨十二月七日、八回目の公演ですが、ファンがいっぱいおられます。いつもは五人さんですが、この日は代表がお休みでした。島根県の皿踊り、しゃもじ踊り、銭太鼓などなど、コスチュームを取り替えての大熱演でした。中華スタイルの皿回しでは多くの人が参加・体験しました。ありがとうございました。

デイ&ナイトサービス八重桜 施設長 藤本 勉



健康管理も大人気の創造的時間です。

鍼灸とマッサージが大好きな施術中の男性にお聞きしました。「ここへ来たら、必ず鍼かマッサージをお願いしています。痛いところを持つているので実に助かります。」とのこと。

奥村鍼灸院の奥村稔先生が担当していますが一日三十人を超えるほどに大人気です。亦、積極的なりハビリ実習も大人気です。



俳句教室発表句

(敬称を略します)

庭先に柿を植えたら鳥の餌
木枯らしや紅葉散らして冬を待つ
着ぶくれてデイサービスの迎え待つ
人の鼻見ては自分の鼻擦る

和田富造
北 ヒデノ
有山 眞子
菊田 嘉明
松本 初



坂谷 好美 (俳句教室担当)

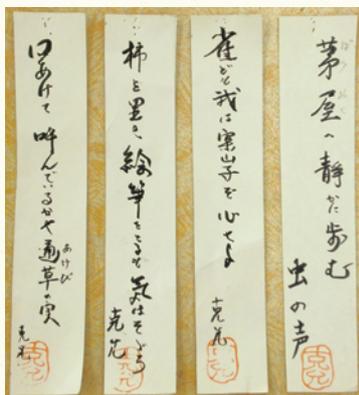
(美味しい柿を鳥におすそ分け)
(木枯らしのいたずらですネ)
(暖かくしてお越しくださいネ)
(風邪の流行る季節
手洗いうがいを忘れないでおきましょう)
(お正月のお煮しめの準備をするお母さんの姿ですかネ)

八重桜の掲示板

新年あけましておめでとうございます。

デイサービス 八重桜

今年も皆様と元気で笑顔で過ごしていきたいと思っております。寒くなり旬といえば「ねぎ」薬用野菜として風邪、疲労回復に使われてきました。血行促進、血液の浄化にも効果があります。旬の食べ物を食べて今年も元気に八重桜へお越し下さい。



作者名：稲場 克充

ステイケア 八重桜

旧年中はお世話になり、ありがとうございました。

さて、今年の干支といえ卯年ですね。卯年の人は基本的に平和主義者で争い事を好まず、礼儀正しく「癒し系」の人が多そうです。

今年のステイケアのスタッフも「癒し系」でスタートです。本年もどうぞよろしくお願い致します。

デイハウス 八重桜

デイハウスには大・中・小の折り鶴がみんなの心、身体の健康を願っています。今年は季節を感じてみんなの誕生日を大切に過ごしたいと思っています。「おかげさまで」デイハウスは今日も元気です。

デイ&ナイトサービス 八重桜

新しい年を迎え、職員一同気持ちも新たにサービスに邁進する所存でございますので、今年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

施設長が群馬へ旅行に行きました。群馬といえば「舞茸」が有名で、なんとインフルエンザ予防に効くことを学んできました。休み中も勉強しています…

居宅介護支援事業所 八重桜

今年は何んな年にしようと思えますか？
「健康であること？」
「おいしいものをたくさん食べること？」
いずれにしても、ご飯をしっかり食べて、元気で過ごせますようにお祈りしています。

私たちスタッフは、皆様のよき相談役・パートナーとして、今後もお付き合いをしていきたいと思っております。今年もよろしくお願い致します。

小規模通所介護 デイガーデン 八重桜

今年もよろしくお願い致します。お庭の花も毎日の寒さに耐えて、きれいに咲いています。池の金魚には仲間が増え、元気に泳いでいます。

生活に必要な情報をお届けしてまいります

こんにちは

地域包括支援センターです！

生活のなかで困っていることや心配なことはありませんか？

地域包括支援センターは、地域で暮らす高齢のみなさんを介護・福祉・健康・医療などさまざまな面から総合的に支えるために設けられています。みなさんがいつまでも健やかに住みなれた地域で生活していけるよう地域包括支援センターをご活用ください！



主任介護支援専門員



保健師



社会福祉士

奈良市では地域包括支援センターを生活圏域ごとに11カ所設置しています

ご相談は無料で、来所だけでなく電話や訪問でもお受けしています。お気軽にご相談下さい。

担当の地域包括支援センターは、下記を参照してください

	名称	住所
1	若草地域包括支援センター	船橋町1番地の1
2	三笠地域包括支援センター	二条大路南1-3-1 イトーヨーカドー5階
3	春日・飛鳥地域包括支援センター	西木辻町110-4
4	都南地域包括支援センター	古市町1327番地6 フォレストヒルズ奈良
5	平城地域包括支援センター	右京町1丁目3-4 サンタウンプラザすずらん館2階
6	京西・都跡地域包括支援センター	六条2丁目2-10
7	伏見地域包括支援センター	西大寺南町1-17 西田ビル2階
8	二名地域包括支援センター	二名1丁目2392-2
9	登美ヶ丘地域包括支援センター	中登美ヶ丘1-1994-3 D20-104
10	富雄地域包括支援センター	大倭町2-22
11	東部地域包括支援センター	茗荷町774-1



奈良市の地域包括支援センターのシンボルマーク

注連縄・三本の垂

坂田 護

前号で珍しい鹿のお話をしましたが、その舞台であった宮崎県児湯郡西米良村に伝わる神楽歌をご紹介します。この地が日本の古代史解明上、大変重要な地域だと、筆者は考えるからです。

みこやに参りて拝めばいかに氏人たつと

(わ) かるらん。はい、そもそもこのみこやに

参りて拝み奉る みしめの縄を見て眺むれば

三つのちぢみは三国の神の形なり

七つのちぢみは天神七代 地神五代なり

昔ますらをの 名こそおしけれ

この神楽歌を筆者なりに解釈すると次のようになる。

「神社に来て神様を拜んでみなされ：いかにしてあんながたの氏・名が起こつたかがわかるはずジャデ。神社の注連縄をよーく見てみなされ、注連縄から下がる三本の垂(シデ)は、そもそもが三つの国を治めた三人の神々の姿だということが分かるはずジャデ：。そうして三本のワラのちぢみは天神七代・地神五代の神々をあらわしているんジャ。しめなわが意味するものをよくよく理解して、昔この国をつくつたますらを(益荒男)たち：いわばあんなたちの氏名の起こりでもある先祖である神々の名をはずかしめないようにしなされや：。」

注連縄から下がる三本の垂(シデ)とは、この国をつくつた三人の神々を意味するという。この神楽歌は日本という国の始まりの姿を伝承し、教えている。

わが国の歴史書である『古事記』や『日本書紀』にもまったくおなじことが書かれている。両史書の本文冒頭

には「天地開びやくの時、この国には、三人の神がお生まれになりました」と。

歴史書も神楽歌も同じように三人の神々が国をつくつて日本人の先祖であると語っているが、三人の神が三つの国を治めたということだが、三人の神々には意見の衝突や争いはなかったのだろうか。「三人寄れば文殊の知恵」ともいうので、三神が結構うまく国を治めたのだろうかと思像することもできる。しかし、「三つ巴の戦い」ともいうので、三神で一旦意見が食い違つたと、どうどうめぐるの闘いになったとも想像できる。そこでこの三人の神々を束ねて意見の調整をしたり、まとめあげていく最高神が必要ではなかったのかという疑問がわいてくる。

神社の注連縄をよくよく見ると、やはり、その三神である三本の垂(シデ)を束ねているのが、写真のように、「縄」であることに気づかざるを得ない。

写真は出雲大社の注連縄だが巨大な蛇を想起させる。口縄とは「口をもった蛇」という方言でもあるが、まさにこの巨大な注連縄こそが蛇を祖神として信奉する氏族の長を意味しているのではないか。

出雲の大蛇(オロチ)退治の伝承は、まさにこの初発の国を束ねた大王の敗北を教えているのではないか。このようなことを考えながらお正月に神社の鳥居をくぐるのも楽しいのではないだろうか。



出雲大社の注連縄



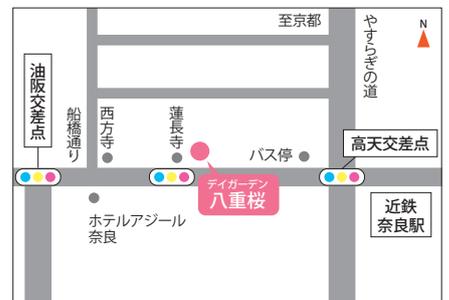
- 公的介護保険指定事業
 デイサービス八重桜(一般通所介護)
 デイハウス八重桜(認知症対応型通所介護)
 居宅介護支援事業所 八重桜
- 自主事業 ステイケア八重桜(短期宿泊所)

〒630-8113
 奈良市法蓮町410番地の2
 TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



- 公的介護保険指定事業
 デイ&ナイトサービス八重桜
 (一般通所介護)

〒630-8453
 奈良市西九条町2-4-3
 TEL:0742-63-5670
 FAX:0742-50-0277



- 公的介護保険指定事業
 デイガーデン八重桜
 (小規模通所介護)

〒630-8247
 奈良市油阪町423
 TEL:0742-93-9080
 FAX:0742-93-9081